

Health

ADVICE

木戸川医師の

くらで病院スタッフ
からの健康
アドバイスです

調子はいかが？

くらで病院 ☎ (42) 1231



坂道や階段を登るときに息切れがします。タバコを吸っていますが、関係ありますか？このままタバコを吸っているとどうなりますか？

坂道や階段を登るときに息切れの原因となる病気とは？

心疾患では、心不全、血液疾患では貧血が主な息切れの原因です。

宅や外出時に不足している酸素を供給し肺や心臓への負担を軽減する治療法です。

COPPDと診断されたときは？

息切れの症状を伴う病気には呼吸器疾患、心疾患、血液疾患などありますが、呼吸器領域ではいわゆるタバコ肺である慢性閉塞性肺疾患（COPD）や間質性肺炎が代表的です。

COPPDを放置するとどうなる？

COPPDの検査方法は？

COPDはタバコの煙を吸入することで肺の中の気管支に炎症がおき、咳や痰が出たり、肺の構造が壊れて気管支が狭くなることにより息を吐きづらくなったり、酸素の取り込みが低下したりする病気です。

COPDを放置しておくと呼吸機能の低下が持続し、血液中に酸素をうまく取り込めなくなり、肺や心臓に大きな負担を与えてしまいます。大きく進行すると労作時だけでなく、安静にしているときにも息切れが出現するようになります。体の負担や呼吸困難を取り除くために在宅酸素療法を早期に導入する必要があります。

坂道や階段を登るときに息切れの原因となる病気はたくさんあるので、呼吸器内科のある病院を受診してください。症状、呼吸機能検査、胸部エックス線、胸部CT、血液検査などを参考に病気の診断をします。

COPDは喫煙が主な原因です。そのため、COPDと診断がつけばまずは禁煙し、肺機能の低下を抑えるために吸入薬による治療を開始します。これは、在宅酸素療法導入までの期間を伸ばすことに繋がるため、診断と治療介入が非常に重要です。

吸入薬は自覚症状の改善やCOPDの症状の悪化の防止、疾患進行の抑制に繋がるため非常に重要であり、コンパクトなサイズで持ち運びがしやすく、簡単な操作で使用が可能です。

気になる症状がありましたらまずはご相談ください。

間質性肺炎は、肺の構造が壊れて線維化が起こり肺が固くなる病気で、酸素の取り込みが阻害されます。

在宅酸素療法とは血液中の酸素が不足している人が、自



【アドバイザー】

タバコを吸っている、過去に吸っていた場合はCOPPDの可能性が高くなります。呼吸器以外の疾患が隠れている可能性もありますが、まずは呼吸器内科の受診をお勧めします。

木戸川 萌・きどがわもえ・平成31年に産業医科大学医学部医学科を卒業後、平成31年4月から福岡県製鉄記念八幡病院にて初期臨床研修を終了。産業医科大学呼吸器内科に入局し、産業医科大学病院、田川市立病院を経て令和5年4月よりくらで病院に勤務。